

令和 3 年 度

〔 自 令和 3 年 4 月 1 日 〕
〔 至 令和 4 年 3 月 3 1 日 〕

事 業 報 告 書



あなたと共に“地域”と“未来”をつくる。

公益財団法人鹿児島県地域振興公社

目 次

事業報告

I 事業の概要	1
II 事業実績	
1 公益目的事業1	1
(1) 農地中間管理事業	1
(2) 農地売買等事業	1
(3) 畜産公共事業	2
2 公益目的事業2	4
(1) フラワーパークかごしま管理運営事業	4
(2) 公園等管理運営事業	8
3 収益事業	11
(1) 緑地等管理受託事業	11
(2) フラワーパーク売店運営事業	11
(3) 駐車場等運営事業	12
4 法人運営	13
5 令和3年度の主要行事	15

事業報告の附属明細書

「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

財務諸表

1 貸借対照表	20
2 貸借対照表内訳表	22
3 正味財産増減計算書	24
4 正味財産増減計算書内訳表	27
5 財務諸表に対する注記	33
6 附属明細書	36
7 財産目録	37

I 事業の概要

本県農業・農村の発展と豊かで安らぎのある県民生活の確保を図り、もって地域の振興に寄与するため、公益目的事業として農地中間管理事業、農地売買等事業、畜産公共事業、フラワーパークかごしま管理運営事業及び公園等管理運営事業を実施するとともに、収益事業として緑地等管理受託事業、フラワーパーク売店運営事業及び駐車場等運営事業を実施した。

II 事業実績

1 公益目的事業 1

(1) 農地中間管理事業

規模縮小や離農する農家等から農用地を借り入れて、毎月公募を行い、意欲のある担い手に当該農用地を貸し付けた。

(単位：ha)

項 目	令和3年度実績	当初計画
前年度末保有量 ①	10,496.3	10,496.3
当年度転貸面積（耕作者変更を含む） うち当年度借受面積 ②	2,053.1 1,865.5	3,200.0 3,200.0
当年度解約 ③	733.3	0.0
年度末保有量 ①+②-③ うち農用地として管理中の面積	11,628.5 35.4	13,696.3 0.0

注：四捨五入のため詳細と年度末保有量は一致しないことがある。

(2) 農地売買等事業

規模縮小や離農する農家等から農用地を買い入れ、意欲のある担い手に当該農用地を売り渡した。

(単位：ha, 千円)

区 分	令和3年度実績			当 初 計 画		
	件 数	面 積	金 額	件 数	面 積	金 額
前年度末保有量	72	19.4	73,083	72	19.4	73,083
買 入	38	10.5	32,339	50	25.0	130,000
売 渡	44	15.3	57,011	29	15.0	70,347
年度末保有量	66	14.6	45,340	93	29.4	132,736

注：令和3年度実績の年度末保有量「金額」については、令和3年度中に評価替えを行った後の額となっている。

(3) 畜産公共事業

今後とも安定的に畜産の発展が見込まれる地域において、地域の核となる畜産経営体の育成や畜産物の安定的な生産を図るため、飼料基盤や家畜飼養管理施設を整備するとともに、地域資源リサイクルシステムの構築により、畜産による環境汚染の防止と地域住民の生活環境保全に資するため、総合的な畜産環境整備を行う事業を実施した。

○ 令和3年度事業実績

(単位：千円)

事業名	令和3年度実績		前年度実績		事業費増減
	地区数	事業費	地区数	事業費	
畜産基盤再編総合整備事業	8	1,196,146	7	1,153,313	42,833
資源リサイクル畜産環境整備事業	4	713,450	3	780,531	△67,081
畜産整備調査事業	—	—	3	10,890	△10,890
合計	12	1,909,596	13	1,944,734	△35,138

なお、畜産基盤再編総合整備事業及び資源リサイクル畜産環境整備事業については、6地区において711百万円（外注費）を令和4年度へ繰り越す必要が生じた。

主な繰越理由は、新型コロナウイルス感染症蔓延に伴う世界的な半導体不足により飼料運搬車両の生産に遅れが生じたこと、いわゆるウッドショックの影響で畜舎の主要資材である木材の搬入が大幅に遅れたこと、技術者不足により工事開始が遅れたこと、災害復旧工事増大に伴う入札不調により年度内完成が困難となったことなどである。

① 畜産基盤再編総合整備事業

三島第2地区など継続地区に「種子屋久第2地区」を新たに加えた8地区において、草地・飼料畑造成、畜舎及び家畜排せつ物処理施設等を整備した。

○ 実施地区の概要

(単位：千円)

地区名	関係市町村	事業期間	事業費	備考
三島第2	三島村	R1～5	285,875	
十島	十島村	R2～6	129,817	
県中北	さつま町, 霧島市, 伊佐市	R1～5	373,684	
曾於第3	志布志市	H29～R4	65,798	
種子屋久第1	屋久島町	H28～R4	15,510	
種子屋久第2	西之表市, 中種子町 南種子町	R3～7	21,698	新規
奄美北部	龍郷町, 喜界町	R2～6	58,307	
奄美南部	徳之島町, 伊仙町	H29～R5	245,457	
合計	8地区		1,196,146	

② 資源リサイクル畜産環境整備事業

県北環境地区など継続地区に「南薩日置第2地区」と「肝属中央第6地区」を新たに加えた4地区において、家畜排せつ物処理施設等を整備した。

○ 実施地区の概要

(単位：千円)

地区名	関係市町村	事業期間	事業費	備 考
南薩日置第2	指宿市, 南さつま市	R3~7	240,993	新規
県北環境	薩摩川内市	H29~R3	280,129	
大隅第7	志布志市	H30~R4	48,096	
肝属中央第6	鹿屋市	R3~6	144,232	新規
合 計	4地区		713,450	

2 公益目的事業2

(1) フラワーパークかごしま管理運営事業

鹿児島県との基本協定書に基づき、利用者の安全確保を第一に、将来を見据えた園内の適切な管理や、利用者の多様なニーズに応えるためのイベントの実施などを行い、県民に花と緑に親しむ憩いの場の提供、花の生産振興、観光振興の三つの機能が発揮できるよう管理運営に努めた。

① 入園者数等の実績

(単位：人，%)

区 分	令和3年度	令和2年度	対前年度比
入園者数	108,552	85,985	126.2
体験教室等受講者数	655	674	97.2

② 事業実績

ア 広報・広告

(ア) マスメディアの活用

a 通年広報

- ・県観光連盟「FEEL KAGOSHIMA」 12,000 部
- ・全旅クーポン総合カタログ制作局
「2022年版・全旅クーポン総合カタログ」 11,100 部
- b 催事広報（スプリング・ハロウィン・ウィンター・フラワーフェスティバル，青い花祭り）
 - ・チラシ南日本新聞折り込み 1,145,330 枚
- c 広告出演・掲載
 - ・テレビ・ラジオへの出演 32 回
 - ・新聞への掲載 52 回
 - ・雑誌等への掲載 71 回
 - ・Web サイトへの掲載 347 回 以上は全て無料

(イ) 指宿市と連携した観光推進の取組

- a 令和3年度いぶすき広域観光推進協議会総会への出席
- b 「菜の花植栽」に伴うセレモニーへの参加
- c 第30回指宿菜の花マーチ実行委員会への出席
- d 指宿市広報誌の活用（年12回）

(ウ) 旅行代理店・学校・社会福祉施設等への広報活動

- ・学校，宿泊施設，まちづくり協議会へのイベントチラシ配布

イ 施設利用の利便性向上の取組

(ア) 券売機の導入

令和3年12月に券売機2台を導入し、入園受付の自動化を開始した。

なお、令和4年3月末に、キャッシュレス機能を追加した。

(イ) 「見ごろの花情報」等の発信の充実

- a ホームページを閲覧しやすいデザインにリニューアルした。（令和3年12月更新）
- b 園内を散策しながら見ごろの花の情報を知ることができる「園内マップアプリ」を導入した。（令和4年1月稼働 ※iPhone, android 対応）
- c LINE 公式アカウント取得とLINEによる情報提供を開始した。（令和3年10月開始）

d 入園者へのチラシ配布，園内入口表示，SNS(インスタグラム，ツイッター)に開花情報の掲載を行った。

- ・インスタグラムフォロワー数：令和4年3月末（2,031件）
- ・ツイッターフォロワー数：令和4年3月末（838件）

(ウ) 植物ラベルの充実

破損した植物ラベルの計画的な交換と必要な解説の付記

令和3年度は，30分コースのラベル交換が完了

※ 30分コースエリア：ジャングル花の谷，芝生広場，友好の森～ガーデニング

ウ 安心・安全な施設管理

(ア) 事故・災害防止

- a 異常箇所等の早期発見と早急な修繕
- b 火災避難訓練及び講習

(イ) 専門業者による点検

- ・貯水槽・噴水施設，合併処理浄化槽，夜間警備等を専門業者へ委託

(単位：千円)

業務名	契約金額	契約期間	備考
ボイラー保守点検業務他12件	22,958	R3.4.1～R8.3.31	金額は当年度のみ

エ 適正な園管理

(ア) 植物管理

- a 樹木管理は，樹木等の開花時期等を考慮し，施肥及び剪定を施工した。
- b 芝生管理は，広場空間のアメニティーを維持するため，芝刈を計画的に施工した。
- c 花壇管理は，各エリアのテーマに沿った草花を選定し定植した。

[花壇苗植栽実績]

作業エリア	回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ジャングル花の谷	4回	↔			↔		↔			↔			
花と香りの回廊	2回				↔					↔			
屋内庭園	4回	↔			↔		↔			↔			
ホール前・芝生広場	3回	↔					↔	↔		↔			
展望回廊	3回				↔		↔			↔			
ふれあい広場	3回				↔		↔			↔			
ファッションガーデン	1回									↔			
花の並木道	3回	↔			↔					↔			
花広場	4回	↔		↔			↔			↔			
コンテストガーデン	3回			↔				↔		↔			

(イ) ショクダイオオコンニャクの開花に向けた管理

令和3年度に開花プロジェクトチームを立ち上げた。

現在保有している8個体を健全に育て，「5年以内の開花」を目指し次の取り組みを実施した。

- a 令和3年4月27日：植え替え
- b 令和3年8月2日：プロジェクト会

c 令和4年3月4日：植え替え

(ウ) 松くい虫防除

(単位：千円)

業 務 名	契約金額	契約期間	備考
松くい虫防除空中散布業務委託	1,980	R3. 5. 31～R3. 7. 30	
松くい虫防除樹幹注入業務委託	1,051	R4. 2. 10～R8. 3. 31	金額は当年度のみ

オ 利用増進対策

(ア) イベントの開催

イベント名	実 施 期 間	期間中入園者数
スプリングフェスティバル	R3. 4. 17～R3. 5. 5 19日間	14,579人
青い花祭り	R3. 5. 29～R3. 6. 13 16日間	5,796人
ハロウィーンフェスティバル	R3. 10. 16～R3. 10. 31 16日間	5,090人
イルミネーション	R3. 12. 4～R4. 1. 2 28日間	37,808人
フラワーフェスティバル	R4. 2. 5～R4. 2. 27 23日間	9,978人
合 計	102日間	73,251人

(イ) 園芸教室等の開催

a カルチャー教室

教 室 内 容	受講者数
アートフラワー等4回	82人

b 園芸教室（講師 栽培管理課職員）

教 室 内 容	受講者数
多肉植物の栽培等7回	183人

c 製作体験会等（学校等団体利用者を対象）

教 室 内 容	受講者数
ハーバリウム製作体験会等15回	390人

d 花の試作展示（コンテストガーデンを活用）

品 目	品 種 数
アンゲロニア	9
ジニア	13
トレニア	6
ビンカ	16
ペンタス	10
サルビア	28
キンギョソウ	24
計	106

e 植物展示会

県内生産農家の協力を得て、花き振興を目的とした植物展示会を年6回開催した。

- ・アジサイ展、ブーゲンビレア展、食虫植物展、観葉植物展、シクラメン展、チューリップ展

カ 地域等との連携

(ア) かごしまのシニアお出かけ促進事業及び子どもの入館料等無料化事業（県）の活用

- a シニア（70歳以上） 15,583人
- b 子ども（小・中・高校生） 6,329人

(イ) 指宿市、指宿市観光協会との連携

菜の花マラソンと菜の花マーチは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和2年度に続き中止となった。

(ウ) 学校・教育機関と連携した取組

- ・指宿市教育委員会の依頼により園芸講座を実施（指宿市寿大学）

(エ) 地域の花き生産者組織との連携

- ・イベント等における展示、販売

(オ) 他の植物園との連携

- ・日本植物園協会のWEB会議による意見交換及びオンラインツアー企画への参加

③ 施設の維持・補修実績

ア 鹿児島県実施分

(単位：千円)

修繕箇所	件数	金額	主な補修内容
園内	R3年度実施分 6件	18,766	温風ボイラーの設置、養生温室の装置更新、屋内庭園天井フィルム張替え、枯れ松伐採、電話施設、Wi-Fi整備
	R4年度繰越分 2件	24,631	フラワーホール棟空調設備更新(4月末完了) ファームホント流入弁更新(7月末完了予定)
	R3年度新型コロナウイルス感染症対策事業分 1件	38,500	洋式トイレ等への改修

イ フラワーパーク実施分

(単位：千円)

修繕箇所	件数	金額	主な補修内容
園内	5件	4,593	漏水修繕、車両修繕、浄化槽電圧系電器修理、園路補修等 ※件数は20万円以上

(2) 公園等管理運営事業

吹上浜海浜公園、大隅広域公園及び北薩広域公園の県立 3 公園と南さつま市人工芝サッカー場や北薩広域公園（さつま町）について、県や市町との基本協定書に基づき、巡視活動や清掃を徹底し、安全で快適な公園環境を提供するとともに、管理に携わる一人ひとりが各公園や施設の特性、役割を十分理解し、地域や利用者から信頼される管理運営に努めた。

公園の利用状況については、非接触型体温計や消毒液、アクリル板の設置の他、注意を促す看板設置や園内アナウンス等の新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じた上で開園しており、8月中旬から9月末までの間と1月下旬から3月上旬までの間、まん延防止等重点措置が発出されたものの、家族や少人数グループでの公園施設利用が増えたことから、前年度を上回る入園者数となった。

また、令和4年度を初年度とする吹上浜海浜公園と北薩広域公園の第5期指定管理については、自主事業や民間企業等との連携強化などが評価され、再指定を受けたところである。

① 入園者数等の実績

(単位：人 %)

区 分	令和3年度	令和2年度	対前年度比
入 園 者 数	580,106	534,826	108.5
体験教室等受講者数	9,693	3,564	272.0

② 事業実績

ア 安心・安全な施設管理

(ア) 事故・災害の防止等

- ・ 巡視活動による異常箇所、不審者の早期発見に努めるとともに、発見された異常箇所は、速やかに修繕を行った。
- ・ 消火・通報・誘導訓練を各公園2回/年実施した。
- ・ キャンプ場宿泊者の安心安全のため、宿泊者のいる夜間は管理員を配置した。

(イ) 専門業者による点検

- ・ 専門的知識や取扱資格を要する浄化槽施設、貯水槽施設、夜間警備等については、専門業者に委託し適正な管理に努めた。

(ウ) 職員の資質向上

- ・ 職員の資質向上のため、外部講師による接客研修や事務担当者・樹木担当者研修会を開催した。

イ 適正な園地管理

(ア) 実績データに基づく園地管理

- ・ 園地や周囲の自然環境を保全・維持するため、植生管理ゾーンを設け、それぞれのゾーンの特性を考慮した管理に努めた。
- ・ 鹿児島県や市町村から提示された管理基準を満たすとともに、利用頻度の高いエリアの芝刈りや除草の回数を増やした。
- ・ 樹木の特性を考慮した施肥、剪定を実施した。

(イ) 樹林・竹林・松林の管理

- ・ 定期的な間伐による景観の保持と、不良木や枯れ枝の除伐を実施した。

(ウ) 南さつま市人工芝サッカー場

- ・ 専用マシンによるブラッシング、ゴムチップ補充を行った。

(エ) かぐや姫グラウンド

- ・ 冬芝播種により緑の芝生の維持に努めたほか、競技種目に応じた芝刈り高さの調整を行った。
- ・ 適正な散水、施肥、殺菌剤等の散布を行うとともに、傷みの激しい箇所の補植等により、良好なグラウンドコンディションの維持に努めた。

ウ 利用増進対策

(ア) 施設利用機会の拡大

- ・ 利用者のニーズにあった開園時間の延長を行った。(3 公園共通)
- ・ キャンプ場の通年開園とオフシーズンの利用料金 20%割引を実施したほか、新たに利用者からの要望が多かった、1 時間単位の延長料金を設定した。(3 公園共通)
- ・ 大隅広域公園のホームページの構成やデザインを刷新するとともに、スマートフォンやタブレット端末対応にリニューアルし、広報の充実に取り組んだ。

(イ) イベントの実施や誘致

- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ハナマルシェ等の大型イベントや感染リスクの高い一部の食のイベント、各種スポーツ大会等を中止した。(3 公園共通)
- ・ 規模を縮小し、感染防止対策を十分行った上で、秋祭りやキャンプ場祭、園芸教室等を実施した。(3 公園共通)
- ・ マリンポートかごしまにおいて、イルミネーションの設置やミニ門松作り体験会を行った。恒例となっている元日のぜんざい無料配布は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(ウ) サービス向上の取組

- ・ キャンプ場宿泊者を対象とした星空観望会やほたる鑑賞会等を実施したほか剪定枝を利用した薪の販売やハンモック等のキャンプ用品レンタルの充実に努めた。(3 公園共通)
- ・ 季節を感じる公園運営として、七夕飾りやジャンボ門松を設置した。(3 公園共通)
- ・ 普段利用の少ないスペースの利活用と公園利用者のサービス向上を図るため、バーベキューサイトを新設した。(北薩広域公園)

エ 地域との連携による運営

(ア) NPO 団体等との連携

- ・ 例年、NPO 法人等と連携し実施しているスケッチ教室やミニ四駆大会等のイベントは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。(大隅広域公園)
- ・ 民間企業と連携し、複数人乗りのおもしろ自転車を新たに導入し、多くの来園者の利用があった。(吹上浜海浜公園)

(イ) 地域・周辺施設との連携

- ・ 新たな取り組みとして地元酒店等と連携し、キャンプ場以外の園地を利用したコラボキャンプを開催した。(北薩広域公園)
- ・ 南さつま市観光協会と連携し、キッチンカーの導入を開始し、来園者のサービス向上に努めた。(吹上浜海浜公園)
- ・ 公園の大きな花壇については、デザインの提案から定植まで地元小学校に協力をいただいた。(吹上浜海浜公園)
- ・ 鹿屋市と連携して実施してきたウォーキング大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。(大隅広域公園)
- ・ 地元幼稚園や小学校と連携し、七夕飾り付けや田植・稲刈り体験を行った。

(北薩広域公園)

- ・ 公園花壇に定植する花苗の一部は、地元農業高校や福祉施設等から購入した。

(3 公園共通)

オ 花・緑豊かなまちづくり

(ア) 県民への都市緑化意識の普及・啓発

- ・ 県立3公園において、5回の園芸教室等を実施した。
- ・ 春の都市緑化推進運動期間や都市緑化月間に合わせて、花苗の無料配付や花の種子袋無料配布を実施した。

(イ) 花・緑豊かなまちづくりボランティア協議会の緑化活動支援

- ・ 当協議会の事務局として緑化活動の助言をしたほか、各団体が管理する花壇に定植する花苗の育苗体験会を行った。体験の中で、播種から育苗、定植までの管理方法について、指導を行った。

③ 維持・補修の実績

利用者の安全・サービスの低下防止及び施設の長寿命化を図るため、異常箇所の早期発見・修理に努めた。

区 分	件 数	金額 (千円)	主な修理内容
吹上浜海浜公園	44	2,231	サッカー設備・浄化槽・遊具・レンタサイクル
大隅広域公園	58	2,486	浄化槽・シロアリ駆除・遊具・井水設備・トイレ設備
北薩広域公園	46	2,437	温泉ポンプ・雨漏り・ガス設備・通信設備
合 計	148	7,154	

3 収益事業

(1) 緑地等管理受託事業

ふれあいとゆとりの道づくり（路傍樹育成保全）など12地区を受託し、花壇、緑地、修景施設等の適正な管理に努めた。

(単位：ha, 千円)

委託元	地区名	実績		当初計画	
		事業量	金額	事業量	金額
鹿児島県	ふれあいとゆとりの道づくり (路傍樹育成保全) 事業委託	11.79	90,330	14.30	89,870
	マリレポートかごしま管理業務委託	24.50	52,800	24.50	55,000
	鹿児島港臨港道路公園緑地管理委託(1工区)	9.75	35,184	9.75	34,925
	鹿児島空港周辺用地修景施設管理業務委託	1.40	11,880	1.40	11,880
	県庁舎花壇管理業務委託	0.20	7,590	0.20	7,447
	加世田日吉自転車道線管理業務委託	3.35	6,969	3.35	6,820
	桜島港公園緑地刈草除草業務	0.60	385	1.20	770
(公財)鹿児島県文化振興財団	上野原縄文の森園地管理業務委託	25.00	22,539	25.00	22,539
	霧島アートの森園地管理業務委託	13.00	19,034	13.00	18,920
鹿屋市	鹿屋市道黒羽子線等植樹帯管理委託 業務	0.43	1,199	0.43	1,199
その他	女子寮横・臨時駐車場草刈業務(鹿児島空港)	1.19	421	—	—
	にわ都市駐車場等樹木管理委託	0.55	270	0.55	600
合計		91.76	248,601	93.68	249,970

注：四捨五入のため、内訳と合計は一致しないことがある。

(2) フラワーパーク売店運営事業

来園者に、特産品や地元産品、鉢物等を陳列・販売した。

また、当園オリジナル商品（ハーバリウム、ドライフラワー雑貨）を制作・販売した。

(単位：千円)

	令和3年度	令和2年度	増減
事業収益	22,456	18,381	4,075
事業費	24,637	22,001	2,636
損益	△2,181	△3,620	1,439

(3) 駐車場等運営事業

① にわ都市駐車場

- ・ 月極区画（181 区画）について、年間稼働率 99.7%と年間を通じてほぼ満車状態で運営した。
- ・ 敷地の一部について、引き続きセブンイレブンに対し貸付を行った。

② 名山駐車場

- ・ 月極区画（外部貸付区画：90 区画）について、年間稼働率 98.4%と年間を通じてほぼ満車状態で運営した。

③ 吉野駐車場・吉野格納庫跡地

- ・ 吉野格納庫跡地の一部を利用した吉野駐車場の月極区画については、令和元年 8 月の運営開始時に整備した 6 区画を契約者の増加に伴い令和 2 年 7 月に 19 区画に増設したが、更に契約者が増加したことから、年度末には 34 区画まで増設した。
- ・ 吉野駐車場以外の敷地については、近隣の幼稚園等が開催するイベント時の臨時駐車場として一時的な貸し付けを行ったほか、近隣の保育園の園舎建替工事に伴う職員用臨時駐車場として 660 m²（約 30 台相当）を当保育園に対し令和 3 年 12 月から 1 年間貸し付けることとなった。

④ 公社ビル

- ・ ビル内の一部区画について、引き続きファミリーマート及び鹿児島頭脳センターに対し貸付を行った。
- ・ ビル内設備等について、非常用電源の蓄電池交換等、設備類の老朽化に伴う修繕工事等を実施した。

○ 駐車場等運営事業実績

（単位：千円）

区 分	令和3年度	令和2年度	備 考
にわ都市駐車場	16,778	16,457	・月極駐車場 ・時間貸駐車場（コインパーキング方式） ・セブンイレブン鹿児島南栄5丁目店
名山駐車場	21,026	20,049	・月極駐車場（一般貸付及び内部貸付） ・時間貸駐車場（コインパーキング方式及びスマホ決済方式） ・土日祝にデパートへ貸付
吉野駐車場	720	490	・月極駐車場 ・時間貸駐車場（スマホ決済方式）
公社ビル	8,025	8,025	・ファミリーマート鹿児島市役所前店（1階） ・株式会社鹿児島頭脳センター（6階）
合 計	46,550	45,020	

注：千円未満は四捨五入しているため、内訳と合計は一致しないことがある。

4 法人運営

(1) 理事会及び評議員会の開催

① 理事会

ア 第46回理事会（書面）

日時 令和3年4月26日（月）

- 議事
- 1 第27回評議員会の開催について
 - 2 評議員の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦について
 - 3 理事の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦について
 - 4 役員等賠償責任保険の更新について

イ 第47回理事会（書面）

日時 令和3年5月11日（火）

- 議事
- 1 第28回評議員会の開催について
 - 2 評議員の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦について

ウ 第48回理事会

日時 令和3年6月9日（水）午後2時58分～午後3時52分

場所 鹿児島市与次郎2丁目4番25号
ウエルビューかごしま 3階「桜島」

出席数 理事総数10名（出席理事10名），監事総数2名（出席監事2名）

- 報告
- 1 書面決議の結果について
- 議事
- 1 令和2年度事業報告及び決算について
監査報告
 - 2 評議員の選任候補者の推薦について
 - 3 理事の選任候補者の推薦について
 - 4 監事の選任候補者の推薦について
 - 5 第29回評議員会の開催について

業務執行報告 1 業務執行理事の業務報告について

エ 第49回理事会

日時 令和3年6月24日（木）午後2時53分～午後3時5分

場所 鹿児島市与次郎2丁目4番25号
ウエルビューかごしま 3階「桜島」

出席数 理事総数10名（出席理事8名），監事総数2名（出席監事1名）

- 議事
- 1 代表理事（理事長）及び業務執行理事（専務理事，常務理事）の選定について
 - 2 常務理事の代行順序について
 - 3 フラワーパークかごしま園長を理事長が兼務することについて

オ 第50回理事会（書面）

日時 令和3年9月17日（金）

- 議事
- 1 第30回評議員会の開催について
 - 2 評議員の選任候補者の推薦について

カ 第 51 回理事会

日 時 令和 4 年 3 月 17 日 (木) 午後 2 時 54 分～午後 3 時 33 分

場 所 鹿児島市与次郎 2 丁目 8 番 8 号

マリンパレスかごしま 3 階「マリンホール」

出席数 理事総数 10 名 (出席理事 10 名), 監事総数 2 名 (出席監事 2 名)

報 告 1 書面決議の結果について

業務執行報告 1 業務執行理事の業務報告について

議 事 1 令和 4 年度事業計画書, 収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込み
について

2 役員等賠償責任保険の更新について

② 評議員会

ア 第 27 回評議員会 (書面)

日 時 令和 3 年 5 月 12 日 (水)

議 事 1 評議員の辞任に伴う補欠選任について

2 理事の辞任に伴う補欠選任について

イ 第 28 回評議員会 (書面)

日 時 令和 3 年 5 月 27 日 (木)

議 事 1 評議員の辞任に伴う補欠選任について

ウ 第 29 回評議員会

日 時 令和 3 年 6 月 24 日 (木) 午後 1 時 23 分～午後 2 時 9 分

場 所 鹿児島市与次郎 2 丁目 4 番 25 号

ウエルビューかごしま 3 階「桜島」

出席数 評議員総数 8 名 (出席評議員 6 名), 出席理事 4 名, 出席監事 2 名

報 告 1 書面決議の結果について

議 事 1 議長及び議事録署名人の選出について

2 令和 2 年度事業報告及び計算書類について

3 評議員の選任について

4 理事の選任について

5 監事の選任について

エ 第 30 回評議員会 (書面)

日 時 令和 3 年 10 月 6 日 (水)

議 事 1 評議員の選任について

2 役員等の報酬及び費用に関する規程の一部改正について

(2) 監事監査の実施

公社監事 (福本達郎・酒匂康孝) による監査 (令和 3 年 6 月 1 日(火))

- ・ 令和 2 年度財務状況及び業務執行状況について

(3) その他

① 新型コロナウイルス感染症の影響下における対応

令和 2 年に発生し国内外で感染拡大した新型コロナウイルス感染症について, 公社職員

への安全配慮義務及び感染拡大防止対策を講じたサービスを提供するため、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を昨年度に引き続き実施した。

【これまでの取組】

- ア 新型コロナウイルス感染症対策における公社職員の行動指針の制定（令和2年度）
- イ 感染拡大防止のための時差出勤制度の実施（令和2年度）
- ウ 感染又は感染の恐れがある場合の職免の適用（令和2年度）
- エ 新型コロナウイルス感染症に関する情報を公社職員へ定期的に配信（令和2年度）
- オ 業務で使用するマスク及び体温計の一括購入（令和2年度）
- カ Web会議システムによるリモート会議の運用（令和2年度）
- キ 新型コロナウイルスワクチン接種における職免の適用（令和3年度）

② 一般事業主行動計画（女性活躍推進法）の策定

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）第8条に基づき、次のとおり一般事業主行動計画を新たに策定した。

（計画期間）

令和4年4月1日～令和7年3月31日まで3年間

（計画内容）

【目標1】 年次有給休暇の一人当たりの平均取得日数を年間（年度）15日以上とする。

【目標2】 出産・育児に関する特別休暇の取得率を100%とし、育児休業の取得率は30%とする。

5 令和3年度の主要行事

(1) 総務部関係

期 日	内 容	場 所
9月	令和3年度職員研修（緊急事態宣言発令のため中止）	—
12月23日	永年勤続表彰式	当公社会議室
2月24日～3月4日	消防訓練 ※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各職員の自席での図上訓練を実施	（各職員自席）
3月31日	グッドジョブ賞表彰式	当公社会議室

(2) 農地部関係

期 日	内 容	場 所
4月28日	農地中間管理事業市町村等担当者会議	鹿児島市
7月（中止）	農地中間管理機構九州・沖縄ブロック会議	長崎県
6月～1月	地域別農業委員会農地利用最適化推進会議	県内各地
1月7日	人・農地関連施策見直しに係るバンクヒアリング	（Web会議）
1月（中止）	農地中間管理機構九州・沖縄ブロック研修会	佐賀市
2月22日	農地中間管理事業市町村等担当者会議	（Web会議）
2月21日～3月1日	農地中間管理事業評価委員会	（持ち回り）
通 年	市町村・農業委員会・関係団体等との打合せ	

(3) 畜産事業部関係

期 日	内 容	場 所
5月13日	農業農村整備情報センター通常総会	鹿児島市
6月16日	全国公社営畜産事業推進協議会第39回通常総会 (書面決議)	東京都
6月30日	令和3年度鹿児島県畜産協会定時総会	鹿児島市
9月16日～ 9月17日	令和4年度畜産公共事業予算要求農政局協議 (9月時・ワラィ会議)	鹿児島市
10月25日	令和3年度鹿児島県公共工事契約業務連絡協議会 (ワラィ会議)	鹿児島市
11月22日	畜産公共事業担当者会議	鹿児島市
2月15日	令和4年度畜産公共事業予算要求農政局協議 (2月時・ワラィ会議)	鹿児島市
3月25日	令和3年度鹿児島県畜産協会第1回臨時総会	鹿児島市

(4) 公園管理部関係

期 日	内 容	場 所
通 年	園芸教室	各県立公園
通 年	竹細工教室	北薩広域公園
通 年	謎解きサイクリング	吹上浜海浜公園
通 年	おもしろ自転車(複数人乗り)	吹上浜海浜公園
通 年	おもしろ自転車(1人乗り)	大隅広域公園
通 年	キッチンカー出店	吹上浜海浜公園
4月25日	吹上浜海浜公園の春を楽しもう	吹上浜海浜公園
5月16日	梅もぎり会	大隅広域公園
5月22日	ホテル鑑賞会(キャンプ場宿泊者対象)	北薩広域公園
6月11日	田植え体験会	北薩広域公園
7月 2日	七夕飾り(地元保育園)	吹上浜海浜公園
7月18日	ウミガメ産卵跡観察会	吹上浜海浜公園
7月25日	ファミリーカヌー体験会	北薩広域公園
8月 1日	植物標本作り講習会	大隅広域公園
8月 7日	夏の星空観望会	吹上浜海浜公園
10月17日	吹上浜海浜公園の秋を楽しもう	吹上浜海浜公園
10月31日	北薩広域公園 秋祭り	北薩広域公園
10月11日	都市緑化月間花苗プレゼント	大隅広域公園
11月 6日～11月 7日	フリーキャンプデーイン北薩広域公園	北薩広域公園
11月14日	ウォーキング大会・クラフト体験会	北薩広域公園
11月14日	花苗プレゼント	大隅広域公園
11月17日	公園利用者と語る会	吹上浜海浜公園
19日		大隅広域公園
29日		北薩広域公園
11月21日	カヌーで巡る万之瀬川クルーズ	吹上浜海浜公園

期 日	内 容	場 所
11月21日	クリスマスリース作り体験会	北薩広域公園
11月25日	クロツラヘラサギ杯グラウンドゴルフ大会	吹上浜海浜公園
11月28日	ピザ作り体験会	吹上浜海浜公園
12月10日～12月26日	イルミネーション設置	マリポ ートかごしま
12月11日	なんさつ星空観望会 冬	吹上浜海浜公園
12月19日	正月飾り作り体験会	大隅広域公園
12月19日 26日	ミニ門松作り体験会	北薩広域公園 マリポ ートかごしま
12月19日	野鳥観察会&松かさツリー作り体験会	吹上浜海浜公園
1月 1日	お年玉プレゼント	北薩広域公園
1月 1日～ 1月 3日	新春正月遊び	吹上浜海浜公園
1月10日	凧作り体験会	北薩広域公園
3月20日	北薩パーク観光農園・たけのこ掘り体験会	北薩広域公園
3月20日	初心者インラインスケート教室	吹上浜海浜公園

(5) フラワーパークかごしま関係

期 日	内 容	場 所
4月17日～ 5月 5日	スプリングフェスティバル	フラワーパークかごしま
4月17日～ 5月 5日	アジサイ展	フラワーパークかごしま
4月17日～ 7月11日	地球環境世界児童画コンテスト作品展	フラワーパークかごしま
5月29日～ 6月13日	青い花祭り	フラワーパークかごしま
7月21日～ 8月31日	食虫植物展・指宿の観葉植物展 (休園 8月14日～9月30日(※))	フラワーパークかごしま
10月16日～10月31日	ハロウィーンフェスティバル	フラワーパークかごしま
10月24日	コスモスの花摘み	フラワーパークかごしま
11月 6日～11月28日	絵夢「花の会」絵画展	フラワーパークかごしま
12月 4日～ 1月 2日	イルミネーション	フラワーパークかごしま
12月 4日～ 1月 9日	シクラメン展	フラワーパークかごしま
2月 5日～ 2月22日	チューリップ展	フラワーパークかごしま
2月 5日～ 2月27日	フラワーフェスティバル	フラワーパークかごしま
2月 5日～ 2月27日	かごしまフォト農美展	フラワーパークかごしま
3月 5日～ 2月27日	鹿児島島の野鳥写真展	フラワーパークかごしま
3月20日	ポピーの花摘み	フラワーパークかごしま

※新型コロナウイルス感染症拡大により、鹿児島県緊急事態宣言が発令されたことによる休園

財 務 諸 表

- 1 貸借対照表
- 2 貸借対照表内訳表
- 3 正味財産増減計算書
- 4 正味財産増減計算書内訳表
- 5 財務諸表に対する注記
- 6 附属明細書
- 7 財産目録

1. 貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	519,411,436	676,634,568	△ 157,223,132
未収金	604,720,107	519,766,013	84,954,094
未収補助金	987,760,000	1,140,661,000	△ 152,901,000
たな卸品	2,277,930	1,173,658	1,104,272
事業用地	46,966,157	77,461,306	△ 30,495,149
未成工事支出金	22,405,000	9,974,000	12,431,000
前払費用	56,660,000	51,103,729	5,556,271
その他前払費用	3,605,579	211,610	3,393,969
未収収益	3,527,161	3,452,422	74,739
立替金	41,773	71,262	△ 29,489
流動資産合計	2,247,375,143	2,480,509,568	△ 233,134,425
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	191,519	194,389	△ 2,870
投資有価証券	21,749,300	22,173,000	△ 423,700
基本財産合計	21,940,819	22,367,389	△ 426,570
(2) 特定資産			
財団運営基本基金引当資産	454,724,800	463,580,000	△ 8,855,200
公益目的事業推進基金引当資産	914,727,800	926,647,600	△ 11,919,800
管理運営基金引当資産	301,580,000	305,980,000	△ 4,400,000
退職給付引当資産	152,111,039	186,951,257	△ 34,840,218
農地中間管理事業資産	6,906,880	0	6,906,880
特定資産合計	1,830,050,519	1,883,158,857	△ 53,108,338
(3) その他固定資産			
土地	347,746,719	347,746,719	0
建物	266,279,375	265,319,075	960,300
建物減価償却累計額	△ 211,336,477	△ 206,665,445	△ 4,671,032
建物附属設備	104,449,405	104,449,405	0
建物附属設備減価償却累計額	△ 92,361,854	△ 90,230,189	△ 2,131,665
構築物	115,841,836	115,558,036	283,800
構築物減価償却累計額	△ 86,896,805	△ 83,853,164	△ 3,043,641
車両運搬具	149,381,992	146,895,762	2,486,230
車両運搬具減価償却累計額	△ 136,204,957	△ 123,312,530	△ 12,892,427
工具器具備品	75,442,850	74,793,050	649,800
工具器具備品減価償却累計額	△ 69,647,466	△ 66,303,672	△ 3,343,794
機械装置	128,906,082	112,427,482	16,478,600
機械装置減価償却累計額	△ 93,728,015	△ 86,471,164	△ 7,256,851
電話加入権	1,316,334	1,316,334	0
ソフトウェア	22,374,016	20,807,711	1,566,305
投資有価証券	408,282,515	303,454,900	104,827,615
供託金	460,080	0	460,080
長期未収金	3,460,854	4,675,986	△ 1,215,132
出資金	350,000	350,000	0

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
長期前払費用	592,240	585,230	7,010
貸倒引当金	△ 2	△ 1,603,708	1,603,706
その他固定資産合計	934,708,722	839,939,818	94,768,904
固定資産合計	2,786,700,060	2,745,466,064	41,233,996
資産合計	5,034,075,203	5,225,975,632	△ 191,900,429
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	793,886,019	909,278,487	△ 115,392,468
未払税金	18,952,800	17,645,200	1,307,600
前受収益	1,962,678	3,177,482	△ 1,214,804
前受補助金	71,935,772	64,417,709	7,518,063
償還対象補助金	0	17,227,483	△ 17,227,483
預り金	3,381,285	3,700,348	△ 319,063
前受金	622,880	575,850	47,030
賞与引当金	30,581,034	30,938,013	△ 356,979
前受受益者負担金	19,122,694	23,442,857	△ 4,320,163
流動負債合計	940,445,162	1,070,403,429	△ 129,958,267
2. 固定負債			
長期未払金	1,200,460	1,095,591	104,869
長期借入金	31,811,881	57,809,251	△ 25,997,370
長期預り金	15,184,963	15,693,427	△ 508,464
退職給付引当金	148,504,519	179,757,204	△ 31,252,685
固定負債合計	196,701,823	254,355,473	△ 57,653,650
負債合計	1,137,146,985	1,324,758,902	△ 187,611,917
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	28,847,699	22,367,389	6,480,310
指定正味財産合計	28,847,699	22,367,389	6,480,310
(うち基本財産への充当額)	(21,940,819)	(22,367,389)	(△ 426,570)
(うち特定資産への充当額)	(6,906,880)	(0)	(6,906,880)
2. 一般正味財産	3,868,080,519	3,878,849,341	△ 10,768,822
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(1,671,032,600)	(1,696,207,600)	(△ 25,175,000)
正味財産合計	3,896,928,218	3,901,216,730	△ 4,288,512
負債及び正味財産合計	5,034,075,203	5,225,975,632	△ 191,900,429

2. 貸借対照表内訳表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	278,802,170	141,989,820	98,619,446	0	519,411,436
未収金	504,201,321	100,518,786	0	0	604,720,107
未収補助金	987,760,000	0	0	0	987,760,000
たな卸品	999,679	1,265,567	12,684	0	2,277,930
事業用地	46,966,157	0	0	0	46,966,157
未成工事支出金	22,405,000	0	0	0	22,405,000
前払費用	56,660,000	0	0	0	56,660,000
その他前払費用	0	0	3,605,579	0	3,605,579
未収収益	2,453,648	0	1,073,513	0	3,527,161
短期他会計貸付金	0	50,977,412	523,490,436	△ 574,467,848	-
立替金	41,773	0	0	0	41,773
他事業貸付金	690,397,166	36,032,090	0	△ 726,429,256	-
流動資産合計	2,590,686,914	330,783,675	626,801,658	△ 1,300,897,104	2,247,375,143
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
普通預金	191,519	0	0	0	191,519
投資有価証券	21,749,300	0	0	0	21,749,300
基本財産合計	21,940,819	0	0	0	21,940,819
(2) 特定資産					
財団運営基本基金引当資産	113,681,200	0	341,043,600	0	454,724,800
公益目的事業推進基金引当資産	914,727,800	0	0	0	914,727,800
管理運営基金引当資産	0	0	301,580,000	0	301,580,000
退職給付引当資産	0	0	152,111,039	0	152,111,039
農地中間管理事業資産	6,906,880	0	0	0	6,906,880
特定資産合計	1,035,315,880	0	794,734,639	0	1,830,050,519
(3) その他固定資産					
土地	0	332,978,780	14,767,939	0	347,746,719
建物	10,336,134	255,943,241	0	0	266,279,375
建物減価償却累計額	△ 8,563,356	△ 202,773,121	0	0	△ 211,336,477
建物附属設備	565,950	103,883,455	0	0	104,449,405
建物附属設備減価償却累計額	△ 348,915	△ 92,012,939	0	0	△ 92,361,854
構築物	6,261,700	108,710,736	869,400	0	115,841,836
構築物減価償却累計額	△ 4,363,394	△ 82,040,751	△ 492,660	0	△ 86,896,805
車両運搬具	62,655,327	83,611,475	3,115,190	0	149,381,992
車両運搬具減価償却累計額	△ 54,801,713	△ 79,076,738	△ 2,326,506	0	△ 136,204,957
工具器具備品	41,844,058	26,309,681	7,289,111	0	75,442,850
工具器具備品減価償却累計額	△ 38,936,364	△ 23,705,708	△ 7,005,394	0	△ 69,647,466
機械装置	86,752,032	42,154,050	0	0	128,906,082
機械装置減価償却累計額	△ 60,106,303	△ 33,621,712	0	0	△ 93,728,015
電話加入権	0	0	1,316,334	0	1,316,334
ソフトウェア	18,068,242	812,700	3,493,074	0	22,374,016
投資有価証券	0	0	408,282,515	0	408,282,515
供託金	460,080	0	0	0	460,080
長期未収金	3,460,854	0	0	0	3,460,854
出資金	350,000	0	0	0	350,000

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
長期前払費用	338,220	233,350	20,670	0	592,240
貸倒引当金	△ 2	0	0	0	△ 2
その他固定資産合計	63,972,550	441,406,499	429,329,673	0	934,708,722
固定資産合計	1,121,229,249	441,406,499	1,224,064,312	0	2,786,700,060
資 産 合 計	3,711,916,163	772,190,174	1,850,865,970	△ 1,300,897,104	5,034,075,203
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	721,437,043	12,617,958	59,831,018	0	793,886,019
未払税金	0	18,952,800	0	0	18,952,800
前受収益	617,773	1,299,905	45,000	0	1,962,678
前受補助金	71,935,772	0	0	0	71,935,772
短期他会計借入金	534,565,807	35,955,890	3,946,151	△ 574,467,848	—
預り金	438,230	631,052	2,312,003	0	3,381,285
前受金	622,880	0	0	0	622,880
賞与引当金	23,676,949	3,808,961	3,095,124	0	30,581,034
前受受益者負担金	19,122,694	0	0	0	19,122,694
他事業借入金	690,397,166	36,032,090	0	△ 726,429,256	—
流動負債合計	2,062,814,314	109,298,656	69,229,296	△ 1,300,897,104	940,445,162
2. 固定負債					
長期未払金	1,200,460	0	0	0	1,200,460
長期借入金	31,811,881	0	0	0	31,811,881
長期預り金	0	15,184,963	0	0	15,184,963
退職給付引当金	0	0	148,504,519	0	148,504,519
固定負債合計	33,012,341	15,184,963	148,504,519	0	196,701,823
負 債 合 計	2,095,826,655	124,483,619	217,733,815	△ 1,300,897,104	1,137,146,985
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
地方公共団体補助金	28,847,699	0	0	0	28,847,699
指定正味財産合計	28,847,699	0	0	0	28,847,699
(うち基本財産への充当額)	21,940,819	0	0	0	21,940,819
(うち特定資産への充当額)	6,906,880	0	0	0	6,906,880
2. 一般正味財産	1,587,241,809	647,706,555	1,633,132,155	0	3,868,080,519
(うち基本財産への充当額)	0	0	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	1,028,409,000	0	642,623,600	0	1,671,032,600
正味財産合計	1,616,089,508	647,706,555	1,633,132,155	0	3,896,928,218
負債及び正味財産合計	3,711,916,163	772,190,174	1,850,865,970	△ 1,300,897,104	5,034,075,203

3. 正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	306,871	306,871	0
基本財産受取利息	306,871	306,871	0
② 特定資産運用益	18,920,633	18,894,216	26,417
特定資産受取利息	18,920,633	18,894,216	26,417
③ 事業収益	2,286,907,008	2,212,872,326	74,034,682
農地及び畜産に関する事業収益	1,340,435,515	1,299,741,959	40,693,556
公の施設管理運営事業収益	629,873,388	599,325,110	30,548,278
緑地等管理受託事業収益	249,231,372	252,724,830	△ 3,493,458
フラワーパーク売店運営事業収益	22,456,247	18,380,594	4,075,653
駐車場等運営事業収益	44,910,486	42,699,833	2,210,653
④ 受取補助金等	1,770,041,346	1,731,831,511	38,209,835
農地及び畜産に関する事業補助金	1,749,550,191	1,713,181,511	36,368,680
その他補助金	6,450,909	18,650,000	△ 12,199,091
受取補助金等振替額	14,040,246	0	14,040,246
⑤ 雑収益	4,281,076	4,435,767	△ 154,691
受取利息	1,874,288	1,354,803	519,485
雑収益	2,406,788	3,080,964	△ 674,176
経常収益計	4,080,456,934	3,968,340,691	112,116,243
(2) 経常費用			
① 事業費	4,044,899,428	3,927,075,999	117,823,429
役員報酬	21,937,363	20,504,383	1,432,980
給料手当	322,330,171	312,489,600	9,840,571
賞与	56,098,767	58,533,699	△ 2,434,932
賞与引当金繰入額	30,449,708	30,680,804	△ 231,096
退職給付引当金繰入額	21,505,916	18,982,785	2,523,131
法定福利費	67,160,197	64,541,982	2,618,215
福利厚生費	2,133,136	2,044,972	88,164
補助員賃金	240,818,053	241,547,078	△ 729,025
補助員法定福利費	35,660,219	33,624,798	2,035,421
会議費	97,361	220,321	△ 122,960
旅費交通費	8,448,073	7,846,565	601,508
通信運搬費	8,317,043	9,138,785	△ 821,742
減価償却費	41,362,288	42,552,534	△ 1,190,246
備品費	9,138,623	8,491,593	647,030
消耗品費	31,723,509	32,645,141	△ 921,632
修繕費	31,205,666	30,139,013	1,066,653
図書印刷費	2,819,901	1,769,386	1,050,515
燃料費	15,865,946	12,246,749	3,619,197
光熱水料費	33,127,591	31,214,619	1,912,972
賃借料	15,919,194	12,867,257	3,051,937
保険料	6,189,444	5,371,831	817,613
諸謝金	800,821	664,163	136,658
顧問料	1,847,340	1,832,600	14,740
租税公課	14,908,715	14,766,894	141,821

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
消費税	60,157,817	58,004,646	2,153,171
支払会費負担金	3,169,775	2,271,387	898,388
委託費	226,821,200	207,231,868	19,589,332
交際費	3,500	8,000	△ 4,500
支払手数料	9,675,934	6,708,486	2,967,448
広告宣伝費	3,592,391	6,512,419	△ 2,920,028
材料費	49,284,071	50,998,757	△ 1,714,686
用地売渡原価	59,763,713	63,036,019	△ 3,272,306
用地評価損	19,193,675	0	19,193,675
賃料原価	830,301,966	745,818,790	84,483,176
貸倒損失	557,271	0	557,271
商品売上原価	12,681,148	10,260,863	2,420,285
販売促進費	192,500	155,000	37,500
外注費	1,735,802,080	1,760,621,200	△ 24,819,120
未払賃料充当額	0	11,039,747	△ 11,039,747
雑費	354,367	226,699	127,668
補助金返還額	13,482,975	9,464,566	4,018,409
② 管理費	10,999,515	14,664,736	△ 3,665,221
役員報酬	4,608,669	4,649,358	△ 40,689
給料手当	1,481,757	2,614,617	△ 1,132,860
賞与	288,685	455,174	△ 166,489
賞与引当金繰入額	131,326	257,209	△ 125,883
退職給付引当金繰入額	46,882	58,665	△ 11,783
法定福利費	938,290	1,189,081	△ 250,791
福利厚生費	33,608	30,360	3,248
補助員賃金	11,773	50,293	△ 38,520
補助員法定福利費	1,496	1,283,997	△ 1,282,501
会議費	140,193	59,584	80,609
旅費交通費	56,322	59,239	△ 2,917
通信運搬費	126,554	146,312	△ 19,758
減価償却費	447,790	677,153	△ 229,363
備品費	12,092	9,282	2,810
消耗品費	335,450	364,601	△ 29,151
修繕費	95,014	134,139	△ 39,125
図書印刷費	3,592	4,691	△ 1,099
燃料費	100,387	83,822	16,565
光熱水料費	658,909	641,695	17,214
賃借料	1,652	2,956	△ 1,304
保険料	180,526	200,733	△ 20,207
諸謝金	0	322	△ 322
顧問料	18,660	33,400	△ 14,740
租税公課	1,116,285	1,152,596	△ 36,311
消費税	1,483	1,254	229
支払会費負担金	4,024	319,580	△ 315,556
支払手数料	41,802	30,823	10,979
広告宣伝費	1,910	0	1,910
雑費	114,384	153,800	△ 39,416
経常費用計	4,055,898,943	3,941,740,735	114,158,208
評価損益等調整前当期経常増減額	24,557,991	26,599,956	△ 2,041,965

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
特定資産評価損益等	△ 28,775,461	12,671,775	△ 41,447,236
投資有価証券評価損益等	△ 4,219,838	3,921,300	△ 8,141,138
評価損益計	△ 32,995,299	16,593,075	△ 49,588,374
当期経常増減額	△ 8,437,308	43,193,031	△ 51,630,339
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	13,497	695,011	△ 681,514
車両運搬具売却益	0	563,816	△ 563,816
工具器具備品売却益	1,999	0	1,999
機械装置売却益	11,498	131,195	△ 119,697
前期損益修正益	0	2,898,359	△ 2,898,359
前期損益修正益	0	2,898,359	△ 2,898,359
引当金戻入額	72,813	1,723,638	△ 1,650,825
引当金戻入額	72,813	1,723,638	△ 1,650,825
経常外収益計	86,310	5,317,008	△ 5,230,698
(2) 経常外費用			
除却損失	120,724	16	120,708
工具器具除却損	0	12	△ 12
機械装置除却損	0	4	△ 4
ソフトウェア除却損	120,724	0	120,724
引当金繰入額	0	1,603,708	△ 1,603,708
引当金繰入額	0	1,603,708	△ 1,603,708
前期損益修正損	0	365,070	△ 365,070
前期損益修正損	0	365,070	△ 365,070
経常外費用計	120,724	1,968,794	△ 1,848,070
当期経常外増減額	△ 34,414	3,348,214	△ 3,382,628
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 8,471,722	0	△ 8,471,722
他会計振替額	—	—	—
税引前当期一般正味財産増減額	△ 8,471,722	46,541,245	△ 55,012,967
法人税、住民税及び地方税	2,297,100	4,303,000	△ 2,005,900
当期一般正味財産増減額	△ 10,768,822	42,238,245	△ 53,007,067
一般正味財産期首残高	3,878,849,341	3,836,611,096	42,238,245
一般正味財産期末残高	3,868,080,519	3,878,849,341	△ 10,768,822
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	20,947,126	0	20,947,126
農地及び畜産に関する事業補助金	20,947,126	0	20,947,126
基本財産運用益	306,871	306,871	0
基本財産受取利息	306,871	306,871	0
基本財産評価損益等	△ 426,570	△ 234,670	△ 191,900
一般正味財産への振替額	△ 14,347,117	△ 306,871	△ 14,040,246
一般正味財産への振替額	△ 14,347,117	△ 306,871	△ 14,040,246
当期指定正味財産増減額	6,480,310	△ 234,670	6,714,980
指定正味財産期首残高	22,367,389	22,602,059	△ 234,670
指定正味財産期末残高	28,847,699	22,367,389	6,480,310
III 正味財産期末残高	3,896,928,218	3,901,216,730	△ 4,288,512

4. 正味財産増減計算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計			
	農地及び畜産 に関する事業	公の施設 管理運営事業	共通	小計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	0	0	306,871	306,871
基本財産受取利息	0	0	306,871	306,871
特定資産運用益	0	0	10,418,532	10,418,532
特定資産受取利息	0	0	10,418,532	10,418,532
事業収益	1,340,435,515	629,873,388	0	1,970,308,903
農地及び畜産に関する事業収益	1,340,435,515	0	0	1,340,435,515
公の施設管理運営事業収益	0	629,873,388	0	629,873,388
受取補助金等	1,763,590,437	6,450,909	0	1,770,041,346
農地及び畜産に関する事業補助金	1,749,550,191	0	0	1,749,550,191
その他補助金	0	6,450,909	0	6,450,909
受取補助金等振替額	14,040,246	0	0	14,040,246
雑収益	0	0	3,279	3,279
受取利息	0	0	3,279	3,279
経常収益計	3,104,025,952	636,324,297	10,728,682	3,751,078,931
(2) 経常費用				
事業費	3,105,971,554	644,643,545	0	3,750,615,099
役員報酬	16,953,197	3,595,338	0	20,548,535
給料手当	140,149,336	137,599,093	0	277,748,429
賞与	25,608,959	22,587,483	0	48,196,442
賞与引当金繰入額	14,991,551	11,469,553	0	26,461,104
退職給付引当金繰入額	8,360,155	8,191,419	0	16,551,574
法定福利費	30,055,175	28,015,068	0	58,070,243
福利厚生費	767,254	1,083,284	0	1,850,538
補助員賃金	13,871,271	141,304,865	0	155,176,136
補助員法定福利費	2,039,104	19,915,674	0	21,954,778
会議費	72,083	6,487	0	78,570
旅費交通費	7,506,304	686,183	0	8,192,487
通信運搬費	3,009,431	4,043,974	0	7,053,405
減価償却費	9,288,169	14,385,372	0	23,673,541
備品費	2,159,192	4,405,807	0	6,564,999
消耗品費	5,004,871	17,752,127	0	22,756,998
修繕費	2,899,542	19,843,027	0	22,742,569
図書印刷費	1,137,567	1,627,783	0	2,765,350
燃料費	547,737	10,361,647	0	10,909,384
光熱水料費	1,796,491	29,778,179	0	31,574,670
賃借料	7,942,370	5,889,585	0	13,831,955
保険料	645,346	2,812,842	0	3,458,188
諸謝金	0	800,821	0	800,821
顧問料	839,700	746,400	0	1,586,100
租税公課	3,539,317	1,823,378	0	5,362,695
消費税	5,996,476	33,524,781	0	39,521,257
支払会費負担金	1,640,310	1,076,202	0	2,716,512
委託費	134,849,788	74,255,648	0	209,105,436
交際費	0	3,500	0	3,500
支払手数料	2,704,366	4,072,073	0	6,776,439
広告宣伝費	2,238,720	1,326,931	0	3,565,651
材料費	0	41,402,084	0	41,402,084
用地売渡原価	59,763,713	0	0	59,763,713
用地評価損	19,193,675	0	0	19,193,675
賃料原価	830,301,966	0	0	830,301,966
貸倒損失	557,271	0	0	557,271

(単位：円)

科目	公益目的事業会計			
	農地及び畜産 に関する事業	公の施設 管理運営事業	共通	小計
販売促進費	0	169,000	0	169,000
外注費	1,735,802,080	0	0	1,735,802,080
雑費	256,092	87,937	0	344,029
補助金返還額	13,482,975	0	0	13,482,975
経常費用計	3,105,971,554	644,643,545	0	3,750,615,099
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,945,602	△ 8,319,248	10,728,682	463,832
特定資産評価損益等	0	0	△ 14,067,132	△ 14,067,132
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	△ 14,067,132	△ 14,067,132
当期経常増減額	△ 1,945,602	△ 8,319,248	△ 3,338,450	△ 13,603,300
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	0	2,498	0	2,498
工具器具備品売却益	0	1,999	0	1,999
機械装置売却益	0	499	0	499
経常外収益計	0	2,498	0	2,498
(2) 経常外費用				
除却損失	0	120,724	0	120,724
ソフトウェア除却損	0	120,724	0	120,724
経常外費用計	0	120,724	0	120,724
当期経常外増減額	0	△ 118,226	0	△ 118,226
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 1,945,602	△ 8,437,474	△ 3,338,450	△ 13,721,526
他会計振替額	△ 49,175,834	8,437,474	50,594,572	9,856,212
税引前当期一般正味財産増減額	△ 51,121,436	0	47,256,122	△ 3,865,314
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 51,121,436	0	47,256,122	△ 3,865,314
一般正味財産期首残高	266,871,346	11,182,924	1,313,052,853	1,591,107,123
一般正味財産期末残高	215,749,910	11,182,924	1,360,308,975	1,587,241,809
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	20,947,126	0	0	20,947,126
農地及び畜産に関する事業補助金	20,947,126	0	0	20,947,126
基本財産運用益	0	0	306,871	306,871
基本財産受取利息	0	0	306,871	306,871
基本財産評価損益等	0	0	△ 426,570	△ 426,570
一般正味財産への振替額	△ 14,040,246	0	△ 306,871	△ 14,347,117
一般正味財産への振替額	△ 14,040,246	0	△ 306,871	△ 14,347,117
当期指定正味財産増減額	6,906,880	0	△ 426,570	6,480,310
指定正味財産期首残高	0	0	22,367,389	22,367,389
指定正味財産期末残高	6,906,880	0	21,940,819	28,847,699
III 正味財産期末残高	222,656,790	11,182,924	1,382,249,794	1,616,089,508

(単位：円)

科 目	収益事業等会計				
	緑地等管理 受託事業	フラワーパーク 売店運営事業	駐車場等運営 事業	共 通	小 計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
事業収益	249,501,387	22,456,247	46,549,644	0	318,507,278
緑地等管理受託事業収益	249,501,387	0	0	0	249,501,387
フラワーパーク売店運営事業収益	0	22,456,247	0	0	22,456,247
駐車場等運営事業収益	0	0	46,549,644	0	46,549,644
雑収益	0	15	0	2,099	2,114
受取利息	0	15	0	2,099	2,114
経常収益計	249,501,387	22,456,262	46,549,644	2,099	318,509,392
(2) 経常費用					
事業費	241,441,820	24,637,351	30,518,616	0	296,597,787
役員報酬	949,766	229,826	209,236	0	1,388,828
給料手当	37,851,457	2,630,909	4,099,376	0	44,581,742
賞与	6,856,214	307,032	739,079	0	7,902,325
賞与引当金繰入額	3,484,108	128,907	375,589	0	3,988,604
退職給付引当金繰入額	4,903,927	31,752	18,663	0	4,954,342
法定福利費	7,707,575	507,338	875,041	0	9,089,954
福利厚生費	249,313	9,454	23,831	0	282,598
補助員賃金	78,595,507	4,785,106	2,261,304	0	85,641,917
補助員法定福利費	12,844,547	573,669	287,225	0	13,705,441
会議費	18,765	13	13	0	18,791
旅費交通費	245,850	6,708	3,028	0	255,586
通信運搬費	961,118	21,992	280,528	0	1,263,638
減価償却費	11,166,534	323,995	6,198,218	0	17,688,747
備品費	2,467,435	53,342	52,847	0	2,573,624
消耗品費	8,435,684	206,124	324,703	0	8,966,511
修繕費	6,827,965	33,211	1,601,921	0	8,463,097
図書印刷費	47,365	3,593	3,593	0	54,551
燃料費	4,956,284	139	139	0	4,956,562
光熱水料費	1,120,365	0	432,556	0	1,552,921
賃借料	3,014,495	1,299,901	21,281	0	4,335,677
保険料	2,457,212	42,647	231,397	0	2,731,256
顧問料	223,920	18,660	18,660	0	261,240
租税公課	2,657,485	19,099	6,869,436	0	9,546,020
消費税	16,927,706	596,087	3,112,767	0	20,636,560
支払会費負担金	445,217	4,023	4,023	0	453,263
委託費	15,748,964	0	2,031,820	0	17,780,784
支払手数料	2,378,544	80,519	440,432	0	2,899,495
広告宣伝費	22,920	1,910	1,910	0	26,740
材料費	7,865,240	16,747	0	0	7,881,987
商品売上原価	0	12,681,148	0	0	12,681,148
販売促進費	0	23,500	0	0	23,500
雑費	10,338	0	0	0	10,338
経常費用計	241,441,820	24,637,351	30,518,616	0	296,597,787
評価損益等調整前当期経常増減額	8,059,567	△ 2,181,089	16,031,028	2,099	21,911,605
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	8,059,567	△ 2,181,089	16,031,028	2,099	21,911,605
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
固定資産売却益	10,999	0	0	0	10,999
機械装置売却益	10,999	0	0	0	10,999
引当金戻入額	66,456	0	0	0	66,456
引当金戻入額	66,456	0	0	0	66,456
経常外収益計	77,455	0	0	0	77,455
(2) 経常外費用					
当期経常外増減額	77,455	0	0	0	77,455
他会計振替前当期一般正味財産増減額	8,137,022	△ 2,181,089	16,031,028	2,099	21,989,060
他会計振替額	△ 8,137,022	0	△ 16,031,028	14,311,838	△ 9,856,212
税引前当期一般正味財産増減額	0	△ 2,181,089	0	14,313,937	12,132,848
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	2,297,100	2,297,100
当期一般正味財産増減額	0	△ 2,181,089	0	12,016,837	9,835,748
一般正味財産期首残高	221,737,927	9,019,025	367,610,781	39,503,074	637,870,807
一般正味財産期末残高	221,737,927	6,837,936	367,610,781	51,519,911	647,706,555
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	221,737,927	6,837,936	367,610,781	51,519,911	647,706,555

(単位：円)

科 目	法人会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	0	306,871
基本財産受取利息	0	0	306,871
特定資産運用益	8,502,101	0	18,920,633
特定資産受取利息	8,502,101	0	18,920,633
事業収益	0	△ 1,909,173	2,286,907,008
農地及び畜産に関する事業収益	0	0	1,340,435,515
公の施設管理運営事業収益	0	0	629,873,388
緑地等管理受託事業収益	0	△ 270,015	249,231,372
フラワーパーク売店運営事業収益	0	0	22,456,247
駐車場等運営事業収益	0	△ 1,639,158	44,910,486
受取補助金等	0	0	1,770,041,346
農地及び畜産に関する事業補助金	0	0	1,749,550,191
その他補助金	0	0	6,450,909
受取補助金等振替額	0	0	14,040,246
雑収益	5,030,566	△ 754,883	4,281,076
受取利息	1,868,895	0	1,874,288
雑収益	3,161,671	△ 754,883	2,406,788
経常収益計	13,532,667	△ 2,664,056	4,080,456,934
(2) 経常費用			
事業費	0	△ 2,313,458	4,044,899,428
役員報酬	0	0	21,937,363
給料手当	0	0	322,330,171
賞与	0	0	56,098,767
賞与引当金繰入額	0	0	30,449,708
退職給付引当金繰入額	0	0	21,505,916
法定福利費	0	0	67,160,197
福利厚生費	0	0	2,133,136
補助員賃金	0	0	240,818,053
補助員法定福利費	0	0	35,660,219
会議費	0	0	97,361
旅費交通費	0	0	8,448,073
通信運搬費	0	0	8,317,043
減価償却費	0	0	41,362,288
備品費	0	0	9,138,623
消耗品費	0	0	31,723,509
修繕費	0	0	31,205,666
図書印刷費	0	0	2,819,901
燃料費	0	0	15,865,946
光熱水料費	0	0	33,127,591
賃借料	0	△ 2,248,438	15,919,194
保険料	0	0	6,189,444
諸謝金	0	0	800,821
顧問料	0	0	1,847,340
租税公課	0	0	14,908,715
消費税	0	0	60,157,817
支払会費負担金	0	0	3,169,775
委託費	0	△ 65,020	226,821,200
交際費	0	0	3,500
支払手数料	0	0	9,675,934
広告宣伝費	0	0	3,592,391
材料費	0	0	49,284,071

(単位：円)

科 目	法人会計	内部取引消去	合 計
用地売渡原価	0	0	59,763,713
用地評価損	0	0	19,193,675
賃料原価	0	0	830,301,966
貸倒損失	0	0	557,271
商品売上原価	0	0	12,681,148
販売促進費	0	0	192,500
外注費	0	0	1,735,802,080
雑費	0	0	354,367
補助金返還額	0	0	13,482,975
管理費	11,350,113	△ 350,598	10,999,515
役員報酬	4,608,669	0	4,608,669
給料手当	1,481,757	0	1,481,757
賞与	288,685	0	288,685
賞与引当金繰入額	131,326	0	131,326
退職給付引当金繰入額	46,882	0	46,882
法定福利費	938,290	0	938,290
福利厚生費	33,608	0	33,608
補助員賃金	11,773	0	11,773
補助員法定福利費	1,496	0	1,496
会議費	140,193	0	140,193
旅費交通費	56,322	0	56,322
通信運搬費	126,554	0	126,554
減価償却費	447,790	0	447,790
備品費	12,092	0	12,092
消耗品費	335,450	0	335,450
修繕費	95,014	0	95,014
図書印刷費	3,592	0	3,592
燃料費	100,387	0	100,387
光熱水料費	658,909	0	658,909
賃借料	147,255	△ 145,603	1,652
保険料	180,526	0	180,526
顧問料	18,660	0	18,660
租税公課	1,116,285	0	1,116,285
消費税	1,483	0	1,483
支払会費負担金	4,024	0	4,024
委託費	204,995	△ 204,995	0
支払手数料	41,802	0	41,802
広告宣伝費	1,910	0	1,910
雑費	114,384	0	114,384
経常費用計	11,350,113	△ 2,664,056	4,055,898,943
評価損益等調整前当期経常増減額	2,182,554	0	24,557,991
特定資産評価損益等	△ 14,708,329	0	△ 28,775,461
投資有価証券評価損益等	△ 4,219,838	0	△ 4,219,838
評価損益等計	△ 18,928,167	0	△ 32,995,299
当期経常増減額	△ 16,745,613	0	△ 8,437,308
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	13,497
工具器具備品売却益	0	0	1,999
機械装置売却益	0	0	11,498
引当金戻入額	6,357	0	72,813
引当金戻入額	6,357	0	72,813
経常外収益計	6,357	0	86,310

(単位：円)

科 目	法人会計	内部取引消去	合 計
(2) 経常外費用			
除却損失	0	0	120,724
ソフトウェア除却損	0	0	120,724
経常外費用計	0	0	120,724
当期経常外増減額	6,357	0	△ 34,414
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 16,739,256	0	△ 8,471,722
他会計振替額	0	0	—
税引前当期一般正味財産増減額	△ 16,739,256	0	△ 8,471,722
法人税、住民税及び事業税	0	0	2,297,100
当期一般正味財産増減額	△ 16,739,256	0	△ 10,768,822
一般正味財産期首残高	1,649,871,411	0	3,878,849,341
一般正味財産期末残高	1,633,132,155	0	3,868,080,519
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	20,947,126
農地及び畜産に関する事業補助金	0	0	20,947,126
その他補助金	0	0	0
基本財産運用益	0	0	306,871
基本財産受取利息	0	0	306,871
基本財産評価損益等	0	0	△ 426,570
一般正味財産への振替額	0	0	△ 14,347,117
一般正味財産への振替額	0	0	△ 14,347,117
当期指定正味財産増減額	0	0	6,480,310
指定正味財産期首残高	0	0	22,367,389
指定正味財産期末残高	0	0	28,847,699
III 正味財産期末残高	1,633,132,155	0	3,896,928,218

5. 財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的以外の債券・・・証券会社からの時価評価情報に基づき時価にて評価した。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

たな卸品・・・先入先出法による原価法

事業用地・・・個別法による低価法

(3) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定率法。ただし平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）及び平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法、なお主な耐用年数は次のとおりである。

建物	7～50年	建物附属設備	6～18年
構築物	10～45年	車両運搬具	3～6年
工具器具備品	2～20年	機械装置	7～17年

②無形固定資産

ソフトウェア・・・残存価格を零とする定額法を採用している。

(4) 引当金の計上基準

①貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については過去の貸倒実績をもとに算出した貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

②賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

③退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

なお、増減額には評価損益が下記のとおり含まれる。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	うち評価損益
基本財産					
普通預金	194,389	0	2,870	191,519	0
投資有価証券	22,173,000	2,783,689	3,207,389	21,749,300	2,780,819
基本財産計	22,367,389	2,783,689	3,210,259	21,940,819	2,780,819
特定資産					
財団運営基本基金	463,580,000	55,886,963	64,742,163	454,724,800	55,781,102
公益目的事業推進基金	926,647,600	13,890,442	25,810,242	914,727,800	13,890,442
管理運営基金	305,980,000	1,980,000	6,380,000	301,580,000	1,580,000
退職給付引当資産	186,951,257	12,300,159	47,140,377	152,111,039	3,606,520
農地中間管理事業資産	0	20,947,126	14,040,246	6,906,880	0
特定資産計	1,883,158,857	105,004,690	158,113,028	1,830,050,519	74,858,064
合計	1,905,526,246	107,788,379	161,323,287	1,851,991,338	77,638,883

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
普通預金	191,519	(191,519)		
投資有価証券	21,749,300	(21,749,300)		
小計	21,940,819	(21,940,819)		
特定資産				
財団運営基本基金	454,724,800		(454,724,800)	
公益目的事業推進基金	914,727,800		(914,727,800)	
管理運営基金	301,580,000		(301,580,000)	
退職給付引当資産	152,111,039			(148,504,519)
農地中間管理事業資産	6,906,880	(6,906,880)		
小計	1,830,050,519	(6,906,880)	(1,671,032,600)	(148,504,519)
合計	1,851,991,338	(28,847,699)	(1,671,032,600)	(148,504,519)

※退職給付引当資産の当期末残高と、うち負債に対応する額との差額は評価損益である。

5. 担保に供している資産

該当事項なし。

6. 債務保証等の偶発債務

該当事項なし。

7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当事項なし。

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
農地中間管理事業補助金	鹿児島県	0	261,012,254	261,012,254	0	—
農地売買等事業補助金	鹿児島県	0	10,362,000	10,362,000	0	—
畜産公共事業補助金	鹿児島県	64,417,709	1,485,694,000	1,478,175,937	71,935,772	流動負債
公の施設管理運営事業補助金	鹿児島県	0	6,450,909	6,450,909	0	
受取補助金等振替額	鹿児島県	0	14,040,246	14,040,246	0	
合計		64,417,709	1,777,559,409	1,770,041,346	71,935,772	

9. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当事項なし。

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	306,871
合計	306,871

11. 関連当事者との取引内容

該当事項なし。

12. 重要な後発事象

該当事項なし。

13. その他公益法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項

該当事項なし。

6. 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載しているため、内容の記載を省略している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期 首 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額		期 末 残 高
			目 的 使 用	そ の 他	
貸倒引当金	1,603,708	0	1,603,706	0	2
賞与引当金	30,938,013	30,581,034	30,865,200	72,813	30,581,034
退職給付引当金	179,757,204	21,552,798	52,805,483	0	148,504,519

7. 財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)				
現金	手許保管	運転資金として	1,894,551	
預金	普通預金 鹿児島銀行 県庁支店 他	運転資金として	503,188,270	
	普通預金 鹿児島県信連 本所	運転資金として	14,327,615	
	普通預金 鹿児島興信 本店	運転資金として	1,000	
未収金	農地賃借人他	農地中間管理事業に係る未収金	12,438,312	
	南九州市他	畜産公共事業に係る未収金	444,173,000	
	鹿児島県他	フラワーパークかごしま管理運営事業に係る未収金	13,308,209	
	鹿児島県他	公園等管理運営事業に係る未収金	34,281,800	
	鹿児島県他	緑地等管理受託事業に係る未収金	100,191,872	
	フラワーパーク自動販売機設置業者他	フラワーパーク売店運営事業に係る未収金	272,528	
	名山駐車場月極利用者	駐車場等運営事業に係る未収金	54,386	
未収補助金	鹿児島県	畜産公共事業に係る未収補助金	987,760,000	
たな卸品	フラワーパーク売店他	フラワーパーク売店商品等	2,277,930	
事業用地	南さつま市他	農地売買等事業 事業農地	46,966,157	
未成工事支出金	畜産公共事業外注先	畜産公共事業に係る未完成工事代金	22,405,000	
前払外注費	畜産公共事業外注先	畜産公共事業に係る前払工事代金	56,660,000	
その他前払費用	損害保険代理店他	マネー包括保険他	3,605,579	
未収利息	SMBC日興証券株他	有価証券経過利息	3,527,161	
立替金	公園自動販売機設置業者他	自販機電気代他	41,773	
流動資産合計			2,247,375,143	
(固定資産)				
基本財産	普通預金	鹿児島銀行 県庁支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共通の財源として使用している。	191,519
	投資有価証券	利付国債20年第143回	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共通の財源として使用している。	21,749,300
特定資産	財団運営基本基金引当資産	利付国債20年第136回	額面1億円は、公益目的保有財産として、運用益を公益目的事業共通の財源として使用している。	113,681,200
			額面3億円は、公益目的事業に必要な法人管理活動の用に供する財産として、運用益を管理業務の財源として使用している。	341,043,600
	公益目的事業推進基金引当資産	利付国債20年第60回他	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共通の財源として使用している。	914,727,800
	管理運営基金引当資産	第9回東京電力パワーグリッド債他	公益目的事業に必要な法人管理活動の用に供する財産であり、運用益を管理業務の財源として使用している。	301,580,000
	退職給付引当資産	利付国債20年第152回他	職員の退職金支払いの財源として積み立てている。	152,111,039
その他固定資産	農地中間管理事業資産	普通預金 鹿児島銀行 県庁支店	農地中間管理事業における賃料の未収金の充当財源として積み立てている。	6,906,880
	土地	名山町4番3号 380.19㎡	公社ビル 公益目的事業に必要な収益事業等の用に供する財産であり、駐車場等運営事業で使用している。	136,530,000
		名山町10番5号 1,412.99㎡	名山駐車場 公益目的事業に必要な収益事業等の用に供する財産であり、駐車等運営事業で使用している。	53,931,446
		名山町10番5号 104.42㎡	名山書庫 公益目的事業に必要な収益事業等の用に供する財産であり、駐車等運営事業で使用している。	3,985,535
		吉野町8910-1他1筆 5,522.64㎡	吉野倉庫跡地他 一部貸付2,000㎡ 公益目的事業に必要な収益事業等の用に供する財産であり、駐車等運営事業で使用している。	8,263,211
			未貸付3,522.64㎡ 管理業務で管理している。	14,767,939
		谷山港3丁目1-3 4,000.06㎡	谷山港資材センター 公益目的事業に必要な収益事業等の用に供する財産であり、緑地等管理受託事業で使用している。	84,023,610

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
建物	南栄5丁目10-22 6,164.10㎡	にわ都市駐車場 公益目的事業に必要な収益事業等の用に供する財産であり、駐車場等運営事業で使用している。	46,244,978
	名山町公社ビル 2,697.78㎡他	公益目的事業に必要な収益事業等の用に供する財産であり、駐車場等運営事業で使用している。	42,560,255
	名山町書庫 104.42㎡	公益目的事業に必要な収益事業等の用に供する財産であり、駐車場等運営事業で使用している。	10,118,416
	谷山港資材センター 945.9㎡他	公益目的事業に必要な収益事業等の用に供する財産であり、緑地等管理受託事業で使用している。	491,449
建物附属設備	吹上浜海浜公園内プレハブ他	公益目的保有財産であり、畜産公共事業、フラワーパークかごしま管理運営事業、公園等管理運営事業で使用している。	1,772,778
	フラワーパーク 蝶の館温風暖房器他	公益目的保有財産でありフラワーパークかごしま管理運営事業、公園等管理運営事業で使用している。	217,035
	名山町公社ビル 空調設備他	公益目的事業に必要な収益事業等の用に供する財産であり、駐車場等運営事業で使用している。	11,870,516
構築物	フラワーパーク 蝶の館他	公益目的保有財産であり、フラワーパークかごしま管理運営事業、公園等管理運営事業で使用している。	1,898,306
	名山駐車場他	公益目的事業に必要な収益事業等の用に供する財産であり、緑地等管理受託事業、駐車場等運営事業で使用している。	26,669,985
	吉野倉庫跡地門扉	管理業務で管理している財産である。	376,740
車両運搬具	畜産事業部 カラーラフィールダー他	公益目的保有財産であり、畜産公共事業、フラワーパークかごしま管理運営事業、公園等管理運営事業で使用している。	7,853,614
	谷山港資材センター ダンプトラック他	公益目的事業に必要な収益事業等の用に供する財産であり、緑地等管理受託事業で使用している。	4,534,737
	シエンタ他	公益目的事業に必要な法人管理活動の用に供する財産であり、管理業務で使用している。	788,684
工具器具備品	畜産事業部 キャビネット他	公益目的保有財産であり、農地中間管理事業、畜産公共事業、フラワーパークかごしま管理運営事業、公園等管理運営事業で使用している。	2,907,694
	谷山港資材センター 高圧気中開閉器他	公益目的事業に必要な収益事業等の用に供する財産であり、緑地等管理受託事業、フラワーパーク売店運営事業、駐車場等運営事業で使用している。	2,603,973
	会計システム用サーバ機器他	公益目的事業に必要な法人管理活動の用に供する財産であり、管理業務で使用している。	283,717
機械装置	吹上浜海浜公園 乗用芝刈機他	公益目的保有財産であり、フラワーパークかごしま管理運営事業、公園等管理運営事業で使用している。	26,645,729
	谷山港資材センター スクリューコンプレッサー他	公益目的事業に必要な収益事業等の用に供する財産であり、緑地等管理受託事業で使用している。	8,532,338
電話加入権	本社ビル内	公益目的事業に必要な法人管理活動の用に供する財産であり、管理業務で使用している。	1,316,334
ソフトウェア	入札管理システム他	公益目的保有財産であり、農地中間管理事業、畜産公共事業、フラワーパークかごしま管理運営事業で使用している。	18,068,242
	生産管理システム改修	公益目的事業に必要な収益事業等の用に供する財産であり、フラワーパーク売店運営事業で使用している。	812,700
	公益法人会計システム他	公益目的事業に必要な法人管理活動の用に供する財産であり管理業務で使用している。	3,493,074
投資有価証券	第449回九州電力債他	管理業務で管理されている運用資産	408,282,515
供託金	鹿児島地方法務局	農地中間管理事業に係る供託金	460,080
長期未収金	農地中間管理事業活用者(賃借人)他	農地中間管理事業賃借料	3,460,854

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
出資金	(公社)全国農地保有合理化協会	公益目的保有財産であり、農地売買等事業 債務保証資金である。	350,000
長期前払費用	リサイクル預託金	畜産公共事業、フラワーパークかごしま管理運営事業、公園等管理運営事業車両 緑地等管理受託事業車両	338,220 233,350
貸倒引当金		法人会計車両 農地売買等事業	20,670 △ 2
固定資産合計			2,786,700,060
資産合計			5,034,075,203
(流動負債)			
未払金	農地賃借人他 曾於市他 畜産公共事業外注先他 富士電通(株)他 NTTファイナンス(株)他 NTTファイナンス(株)他 フラワーパーク売店商品仕入業者 NTTファイナンス(株)他 九州電力(株)他	農地中間管理事業に係る未払金 農地売買等事業に係る未払金 畜産公共事業に係る未払金 フラワーパークかごしま管理運営事業に係る未払金 公園等管理運営事業に係る未払金 緑地等管理受託事業に係る未払金 フラワーパーク売店運営事業に係る未払金 駐車場等運営事業に係る未払金 法人会計に係る未払金	135,685,280 811,574 538,179,210 27,912,831 18,848,148 10,044,368 1,895,016 678,574 59,831,018
未払税金	鹿児島県税務署・鹿児島県・鹿児島市 鹿児島県税務署	収益事業に係る法人税納付額 緑地等管理受託事業、フラワーパーク売店運営事業、駐車場等運営事業 消費税納付額	2,297,100 16,655,700
前受収益	農地賃借人 セブーンイレブン・ジャパン他 錦ヶ丘保育園	農地中間管理事業に係るR4年度収益 駐車場等運営事業に係るR4年度収益 法人会計に係るR4年度収益	617,773 1,299,905 45,000
前受補助金	鹿児島県	畜産公共事業におけるR4年度補助金	71,935,772
預り金	源泉所得税等	公益目的事業会計分 収益事業等会計分 法人会計分	438,230 631,052 2,312,003
前受金	吹上浜海浜公園利用者他	公園等管理運営事業におけるR4年度施設等利用料	622,880
賞与引当金	職員に対するもの	R4年6月支給の賞与に備えたもの(公益目的事業会計分) R4年6月支給の賞与に備えたもの(収益事業等会計分) R4年6月支給の賞与に備えたもの(法人会計分)	23,676,949 3,808,961 3,095,124
前受受益者負担金	さつま町他	畜産公共事業におけるR4年度受益者負担金	19,122,694
流動負債合計			940,445,162
(固定負債)			
長期未払金	農地賃借人	農地中間管理事業に係る長期未払金	1,200,460
長期借入事業資金	(公社)全国農地保有合理化協会	農地売買等事業資金	31,811,881
退職給付引当金	(株)セブンイレブンジャパン他 職員に対するもの	貸付保証金、預り敷金他 職員 40名に対する退職金の支払に備えたもの	15,184,963 148,504,519
固定負債合計			196,701,823
負債合計			1,137,146,985
正味財産			3,896,928,218

令和3年度 農地中間管理事業に対する農地中間管理事業評価委員会の評価・意見書

I 事業の啓発・推進について

*評価の欄には、**適当**、**概ね適当**、**要改善**のいずれかを記載

評価事項	評価の視点	評価	意見等
1 農業者等への啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・農業者等に事業を広く周知するために効果的な手法で啓発を行っているか。 ・十分な啓発活動を行っているか。 ・その結果として、農業者の理解は十分といえるか。 	概ね適当	<ul style="list-style-type: none"> ・農業者向けの情報誌や新聞等を活用し、周知活動に努めている。周知にあたっては、実際に事業を活用している担い手や所有者から聞き取りした内容を掲載するなど、事業未活用に訴えかける工夫がなされている。 ・昨年度から継続している、新型コロナウイルス感染症により、時期によっては農業者等が参加する会議や研修の機会は減少したが参集された会議等には全て参加し、事業説明や意見交換に積極的に取り組んでいる。また、感染症対策を講じた上で、地域内のリーダー的担い手を個別訪問し情報収集に努める等、事業の啓発に努めている。 ・事業活業者（所有者・耕作者）は増加傾向にあり、農業者から一定の理解を得られていると思われるが、引き続き担い手への情報収集を行い、地域の実情を勘案し、ニーズを踏まえた周知活動に取り組む必要がある。
2 市町村等との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村と一体的な推進活動がなされているか。 ・市町村の事業への理解度を高めるための活動が行われているか。 ・その結果として、市町村の取組が十分に行われていると思われるか。 	概ね適当	<ul style="list-style-type: none"> ・41市町村、3農業公社と業務委託を行い、26市町村に35人の市町村推進員が設置され、重点地区や人・農地プラン策定地区等の話し合い活動を中心に市町村や関係機関・団体と一体的な推進活動がなされている。 ・新型コロナウイルス感染症のため、大人数での研修会等は実施できなかったが、小規模での研修会や個別打合せを多数実施し、市町村等からの照会や相談に速やかに対応するなど、市町村の事業への理解度を高める工夫をしている。 ・農業委員や農地利用最適化推進員向けの研修会に参加し、情報提供や事業活用の必要性を訴えかけるなどの連携が図られている。引き続き、現場活動を主に担う市町村・農業委員会と連携を深め、市町村の人・農地プランの実現のための活動をサポートしていく必要がある。
3 県及び関係機関・団体との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・県と一体的な推進活動がなされているか。 ・モデル地区等各地域において、県（振興局・支庁）と連携した推進活動がなされているか。 ・土地改良事業団体連合会や農協連等農政関係機関・団体との連携がなされているか。 	概ね適当	<ul style="list-style-type: none"> ・県と一体となって事業担当者会議を実施し、各地域振興局・支庁ごとに開催される地域段階の推進会議に参加するなど県と連携した推進活動が展開されている。ただし、地域段階の推進会議の開催頻度とその内容には濃淡があり、統一的な活動を行うよう県へ求めている。 ・土改連とは複数回の事業打合せや合同の研修会を実施し、基盤整備事業実施予定地区において農地バンクの活用が図られるよう、密接に連携している。また、JA県中央会と連携し、県内JA店舗でのポスター掲示、チラシ配布など事業周知のための活動を展開している。JA県経済連とは、主に果樹産地に対する支援・情報収集のため、定期的に情報交換を実施し、産地協議会での話し合いに参加する等の連携を図っている。

評価事項	評価の視点	評価	意見等
4 機構の推進体制	機能的な推進体制になっているか。	適当	<ul style="list-style-type: none"> ・事業コーディネーターと地区担当職員が連携し、市町村の重点地区の話し合い活動に参加するなどの事業推進を行っている。特に契約件数の多い大隅地域では、大隅地域振興局駐在の事業コーディネーターを設置し、現場活動を更に強化している。 ・事業に関する事務処理を正確かつ効率的に実施するため、内部体制を強化するとともに事務処理改善に努め、事業活用者へのサービスが向上している。

II 農地の貸借について

評価事項	評価の視点	評価	意見等
5 貸出農地の募集	<ul style="list-style-type: none"> ・貸出農地を確保するための対策は十分であるか。 ・借受希望に見合う貸出農地の確保ができているか。 	概ね 適当	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月申請ができる体制を整え、事業PRチラシ等により農地の貸借には正式な手続きが必要であると訴え続けることで、貸出農地確保のための新たな農地の出し手への働きかけを行っている。 ・担い手等に聞き取りしたところ、借受希望のあるのは人数比で約28%であり、借受ニーズはあるが、自身の経営農地の近くにあることなど条件の良い農地を借りたい希望が強い。そのため、貸出可能な農地情報を近隣の担い手等に情報提供しても、条件等が一致せずマッチングに至らないことが多い。今後も継続した担い手への働きかけ、情報収集が必要である。
6 借受希望の募集	・借受を希望する者は、多くの応募があったか。	適当	・借受希望者の公募を毎月実施（年12回）し、借受希望者は延べ約3,200名、実際に借受した者は延べ約2,900名であった。
7 貸付実績	・年次目標を達成できたか。	要 改善	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度と同程度の2,000ha（見込み）となったが、目標である3,200haの達成には至っていない。 ・更に市町村等や担い手農業者組織、関係機関・団体と連携を図りながら制度の周知と貸出農地の掘り起こしに努め、新規集積を拡大するほか、担い手のニーズを踏まえた取組が一層必要である。
8 条件整備における事業の活用	・条件整備事業において農地中間管理事業の活用がなされたか。	適当	<ul style="list-style-type: none"> ・機構関連事業については、農地整備部局との連携強化が図られており、既に事業採択されている地区の情報を積極的に収集し、他の地区への事業の波及に努めている。 ・条件整備事業実施地区において、市町村や各地域振興局・支庁の農村整備課、土改連等と連携し、地域の話し合い活動に参加して事業活用のタイミングや活用事例を紹介するなど事業の推進が行われている。
9 新規参入への対応	・企業等新規参入者に対して、適正な農地の誘導等が実現できたか。	適当	・認定新規就農者では62名・42.7ha、農業参入企業では24社・43.7haの活用実績となった。新型コロナウイルス感染症感染拡大のため、県外で開催された企業参入フェア等への参加はできなかったが、県内で開催された相談会等に参加し、事業の周知を行っている。